

# 複式簿記ツール JSlip

## 取扱説明書

Ver. 2.1.20190521

Datagram Ltd.

### 概 要

JSlip は複式簿記ツールです。仕訳伝票を入力すると財務諸表を算出できます。

## 目 次

1	概要	2
2	実装	2
3	初期操作 ( root ユーザ操作 )	2
3.1	最初のログイン	2
3.2	guest アカウントを有効	3
3.3	アカウントの編集/追加	4
4	一般ユーザでの操作	5
4.1	必要な科目コードの追加	6
4.2	仕訳伝票の入力	7
4.2.1	期首伝票の入力	8
4.2.2	日々の伝票入力	9
4.3	計算処理 / 帳票処理	10
4.4	帳票 / 財務諸表	11
4.4.1	仕訳帳	11
4.4.2	総勘定元帳	11
4.4.3	試算表 ( 詳細 )	12
4.4.4	試算表	12
4.4.5	損益計算書 ( 決算 )	13
4.4.6	貸借対照表 ( 決算 )	13

# 1 概要

JSlip は複式簿記ツールです。以下、複式簿記ツールを JSlip と表します。  
仕訳帳（伝票処理）画面で必要な仕訳伝票を入力すると次の帳票などを自動作成できます。  
同時に 100 ユーザまでサポートします。

- 仕訳帳
- 総勘定元帳
- 試算表
- 損益計算書
- 貸借対照表

# 2 実装

実装は、下記 URL の README.md に記述されています。

<https://github.com/imukat/jslip>

# 3 初期操作（root ユーザ操作）

## 3.1 最初のログイン

最初のログイン画面（図 1）は root ユーザのみ可能です。



図 1: ログイン画面

最初のログイン時のみ DB テーブルの初期化処理を行いますので、root 用メニュー（図 2）が表示されるまでに少し時間を要します。



図 2: root 用メニュー

## 3.2 guest アカウントを有効

予め設定されているユーザは、root と guest ですが、guest ユーザは無効となっています。この guest ユーザを有効にするために基本情報画面（図 3）を表示します。



図 3: 基本情報画面

最初の [編集] ボタンをクリックすると基本情報修正画面（図 4）が表示されます。ここで、担当のアカウントを guest とし、有効フラグを有効にしますと図 5 のようになります。そして、[登録] ボタンをクリックします。これで図 6 のように guest ユーザは有効になりました。その後、[ログアウト] ボタンをクリックし、guest ユーザでログインできるようにログイン画面に戻します。

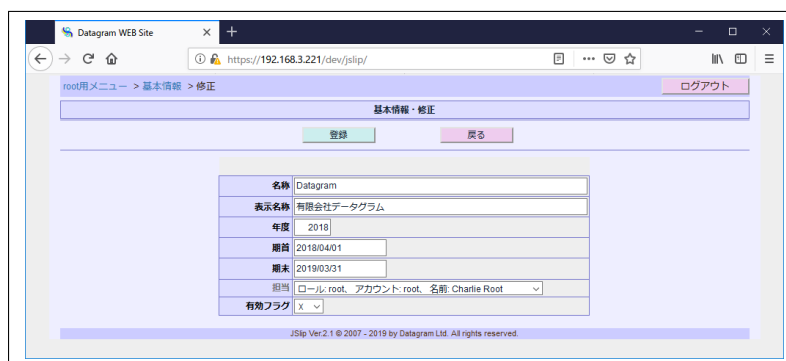


図 4: 基本情報修正画面



図 5: 基本情報修正画面

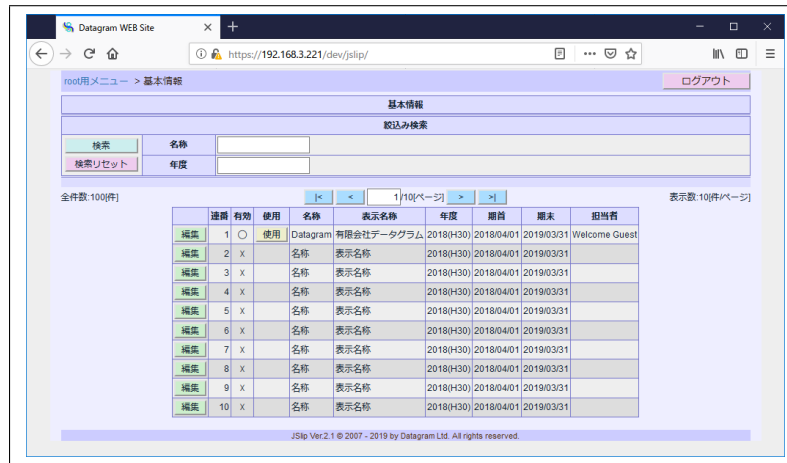


図 6: 基本情報画面

### 3.3 アカountの編集/追加

最初は root ユーザ（特権ユーザ）と guest ユーザ（一般ユーザ）が存在します。JSlip は、同時に 100 名までのユーザをサポートします。guest ユーザ以外のユーザが必要な場合、root 用メニュー画面からアカウント画面（図 7）を表示します。編集画面は図 8 です。新規作成画面は図 9 です。



図 7: アカウント画面



図 8: アカウント編集画面



図 9: アカウント新規作成画面

## 4 一般ユーザでの操作

ログイン画面（図 10）から guest ユーザでログインすると一般ユーザ用のメニュー（図 11）が表示されます。



図 10: ログイン画面

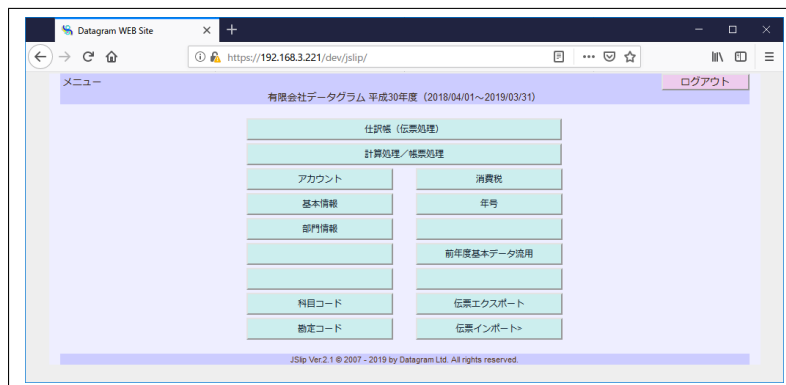


図 11: 一般ユーザ用メニュー画面

## 4.1 必要な科目コードの追加

取引銀行などにも科目コードを付けて伝票処理します。例えば 2 つの金融機関を持っていたとします。

- 銀行
- 信金

科目の追加は、図 12 の [新規科目コード作成] ボタンをクリックし、新規作成画面（図 13）を表示します。図 14 は、銀行（科目コード:11121201）の追加仮面です。上記 2 つの金融機関の登録後は図 15 のようになります。

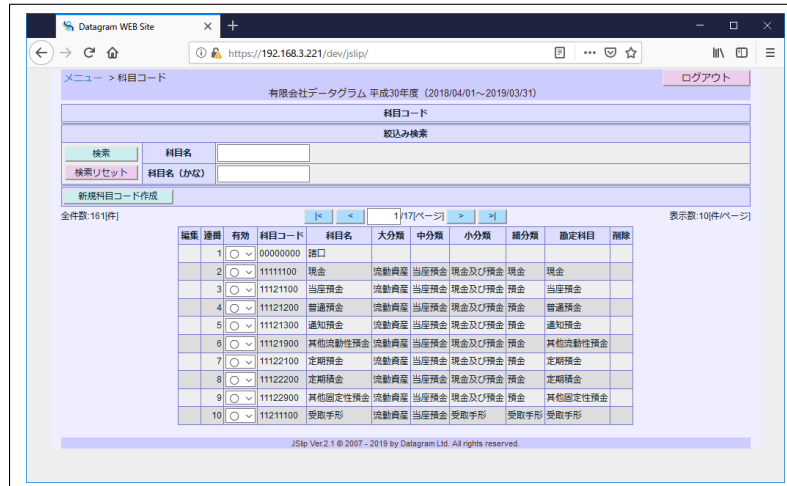


図 12: 科目コード画面



図 13: 科目コード・新規作成



図 14: 科目コード・新規作成

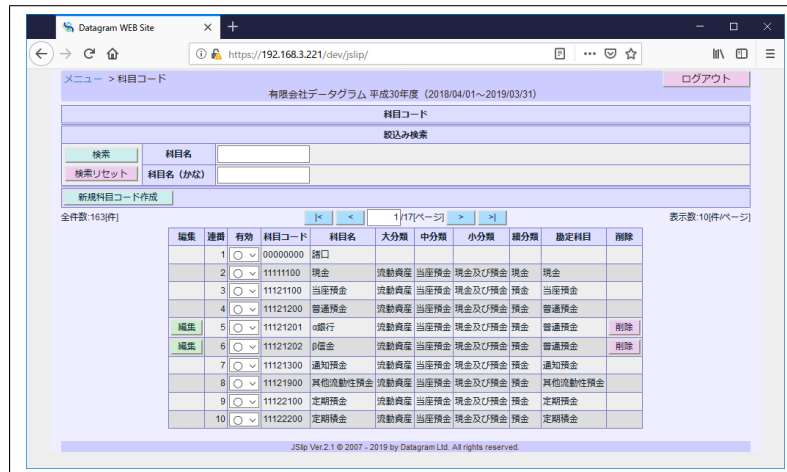


図 15: 科目コード画面

## 4.2 仕訳伝票の入力

メニュー画面から「仕訳帳（伝票処理）」ボタンをクリックすると仕訳伝票を入力できます。仕訳伝票が入力されていない場合、図 16 のようになります。ここで「新規伝票作成」ボタンをクリックすると図 17 のようになります。あらかじめ 3 行分入力できるようになっています。行が足りない場合、合計欄の左にある「+」ボタンをクリックすることで 1 行増えます。



図 16: 仕訳帳画面



図 17: 仕訳帳・新規伝票作成

#### 4.2.1 期首伝票の入力

最初に期首伝票を入力する必要があります。図 18 のように決済伝票のプルダウンを期首伝票とします。

メニュー > 仕訳帳 > 新規伝票作成

ログアウト

有限会社データグラム 平成30年度 (2018/04/01~2019/03/31)

仕訳帳・新規伝票作成

登録 戻る

伝票番号	部門	伝票日付	決済伝票	不使用伝票
新番号	共通	2018/04/01	期首伝票	使用伝票

No.	借方金額	借方科目	50音順	摘要	貸方科目	50音順	貸方金額	削除
1	1000000	現金		前期繰越	借口		0	削除
2	1000000	当座		前期繰越	借口		0	削除
3	1000000	当座		前期繰越	借口		0	削除
4	0	借口		前期繰越	貸本金		0	削除
+	3000000			合計			0	

JSip Ver 2.1 © 2007 - 2019 by Datagram Ltd. All rights reserved.

図 18: 仕訳帳・新規伝票作成



#### 4.2.2 日々の伝票入力

日々行う通常の伝票入力は、図 19 のように決済伝票のプルダウンを通常伝票としますが、この値はデフォルト値なので特に指定する必要はありません。伝票を入力した後は図 20 のようになります。

図 19: 仕訳帳・新規伝票作成

図 20: 仕訳帳画面

### 4.3 計算処理 / 帳票処理

伝票を入力した後は、帳票を出力するために計算する必要があります。メニューの[計算処理 / 帳票処理] ボタンをクリックすると図 21 のようになります。計算されていばい場合、最終計算日時は” 計算処理が未処理です。” と表示されます。[帳票処理 (計算)] ボタンをクリックすると図 22 のように最終計算日時にはその値が表示されます。



図 21: 計算処理 / 帳票処理画面



図 22: 計算処理 / 帳票処理画面

## 4.4 帳票 / 財務諸表

以下に帳票例を記します。

### 4.4.1 仕訳帳

有限会社データグラム

仕訳帳

H30 年度

000001 2018/04/01

金額	借方科目	摘要	貸方科目	金額
1,000,000	現金	前期繰越	諸口	
1,000,000	α 銀行	前期繰越	諸口	
1,000,000	β 債金	前期繰越	諸口	
	諸口	前期繰越	資本金	3,000,000
3,000,000		合計		3,000,000

000002 2018/04/10

金額	借方科目	摘要	貸方科目	金額
279,000	現金	売上	売上高	279,000
279,000		合計		279,000

000003 2018/04/12

金額	借方科目	摘要	貸方科目	金額
1,080	事務用品費	ラインマーカー	現金	1,080
1,080		合計		1,080

図 23: 仕訳帳

### 4.4.2 総勘定元帳

有限会社データグラム

現金

11111100

H30 年度

4 月度

日付	摘要	丁数	借方	貸方	差引残高
04/01	前期繰越		1,000,000		1,000,000
04/10	売上	8111	279,000		1,279,000
04/12	ラインマーカー	8310		1,080	1,277,920
04/23	手取り報酬			48,712	1,229,208
04/24	厚生年金・児童手当拠出金	4170		22,778	1,206,430
04/26	入金	1112		14,000	1,192,430
05/01	前月繰越				1,192,430
05/21	法人税	8310		70,000	1,122,430
05/23	手取り報酬			48,622	
"	厚生年金・児童手当拠出金	4170		23,011	1,050,797
06/01	前月繰越				1,050,797
06/22	手取り報酬			48,622	1,002,175
06/24	入金	1112		100,000	902,175
06/28	入金	1112		12,000	890,175
07/01	前月繰越				890,175
07/10	売上	8111	279,000		1,169,175
07/10	入金	1112		100,000	1,069,175

図 24: 総勘定元帳

### 4.4.3 試算表（詳細）

試算表（詳細）では、普通預金の詳細（銀行、信金）が表示されます。

借方		摘要	貸方	
当期残高	当月合計		当月合計	当期残高
1,192,430	279,000	現金	86,570	
1,001,868	14,000	α 銀行	12,132	
1,000,000		β 信金		
	22,778	預り金	22,778	
		資本金		3,000,000
		売上高	279,000	279,000
60,000	60,000	役員報酬		
11,490	22,778	福利厚生費	11,288	
12,132	12,132	通信費		
		租税公課		
		支払手数料		
1,080	1,080	賃借料		
		事務用品費		
		雑収入		
3,279,000	411,768	合計	411,768	3,279,000

図 25: 試算表（詳細）

### 4.4.4 試算表

この試算表では、普通預金の合計が表示されます。

借方		摘要	貸方	
当期残高	当月合計		当月合計	当期残高
1,192,430	279,000	現金	86,570	
2,001,868	14,000	普通預金	12,132	
	22,778	預り金	22,778	
		資本金		3,000,000
		売上高	279,000	279,000
12,132	12,132	通信費		
1,080	1,080	事務用品費		
		租税公課		
60,000	60,000	役員報酬		
		支払手数料		
11,490	22,778	福利厚生費	11,288	
		賃借料		
		雑収入		
3,279,000	411,768	合計	411,768	3,279,000

図 26: 試算表

#### 4.4.5 損益計算書（決算）

有限会社データグラム H30 年度

**損益計算書（決算）**  
2018/04/01 ~ 2019/03/31

費 用		収 益	
役員報酬	720,000	売上高	1,116,000
福利厚生費	139,453	雑収入	40,900
通信費	159,356		
租税公課	70,000		
支払手数料	702		
貸借料	57,024		
事務用品費	1,080		
当期利益	9,285		
合 計	1,156,900	合 計	1,156,900

売上原価の内訳

製品売上原価	
期首製品棚卸高	0
当期製造原価	0
合計	0

図 27: 損益計算書（決算）

#### 4.4.6 貸借対照表（決算）

有限会社データグラム H30 年度

**貸借対照表（決算）**  
2018/04/01 ~ 2019/03/31

資 産		負 債・資 本	
現金	1,033,577	預り金	
普通預金	1,975,708	資本金	3,000,000
		当期未処分利益	9,285
合 計	3,009,285	合 計	3,009,285

当期未処分利益の内訳

当期利益	9,285
未払法人税等	0
未払消費税	0
税引後当期利益	9,285
期首繰越利益	0
当期未処分利益	9,285

図 28: 貸借対照表（決算）